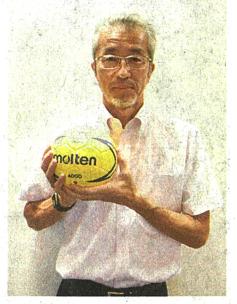


車いすハンド日本代表監督

がる さん(57)

内ではそのころに京都で発祥した す駅伝の大会に出場させると、 都府の医療型障害児入所施設でリ 界選手権を前に、車いすハンドボ うきが大きく変わった。 にちを外に連れ出したい」と車い には力がある」。そう実感した。 ビリに携わっていた。 ルの日本代表監督に就任した。 車いす駅伝に関わる縁から、国 20代の頃、作業療法士として京 「スポー 了子ども



16日からエジプトで開かれる世 がぶっ壊れる」と魅力を語る。 回の世界選手権は、3度目の開催 が倍となって大逆転ができたりと せてからシュートを決めると得点 おいがしたり、車いすを1回転さ 迫力満点。「

「障害に対する価値

用を目標に、 032年パラリンピックの競技採 の体験会を何度も開いている。2 られた学生が車いすハンドのサー 島の日本福祉大では、競技に魅せ クルを早速、 設立した。 市民向け して日本は初出場を果たす。 今年から勤務する愛知県知多半 国内外で積極的にP

車いすハンドの大会にもチームを に発展した車いすハンドの普及に 尽力してきた。 つくって参加。以来、日本で独自

急ブレーキでタイヤの焦げるに